

今、話題の
安心・安全な
インプラント法

インプラント手術法から
インプラント治療法への大革命！

OAM(大口式)インプラント法 を知っていますか？

骨をほとんど削らないため、痛みも少なく
出血も少ない、より安心・安全な治療方法です。

—ドリル式と比較して—

OAM(大口式)インプラント法とは？

Ohguchi Augmentation Method Implant System

従来のドリルを使用してインプラント（人工歯根）を入れる手術は、骨を削り取るため、骨の幅が狭いとインプラントができない場合や骨移植などの大掛かりな手術が必要な場合があります。

OAMインプラント法は、骨表面に小さな穴を開け、専用器具を用いて少しずつ穴を広げてインプラント（人工歯根）を埋入する新しい治療法です。骨をほとんど削らないため、出血や痛み、術後の腫れも少なく、体への負担も少なくて済みます。また、術中の不快な音や振動も少なく、怖がりの患者さんでも安心して治療が受けられる安心・安全なインプラント手術法です。

骨の削除が
少ない！

出血が
少ない！

痛みが
少ない！

術後の腫れが
少ない！

◆OAM(大口式)インプラント法手順



小さなバー（直径0.5mm程度）でインプラントを埋入する位置を決めます。小さなバーを使用するので振動もほとんど感じません。

≫



次に細いリーマー（針食治療の針のようなもの）で骨の中の状態を確認します。

≫



専用器具（オーグメンター）を使用して穴を広げます。細い骨でも少しずつ広がって太くなります。



器具を少しずつ太いものにかえてゆき、徐々に穴を大きくします。骨の状態を確認しながら丁寧に広がります。

≫



必要な穴の大ききまで器具を及ぼしなが徐々に広げてインプラントを埋入します。

≫



骨とインプラントが融合したら歯が入ります。